

平成 30 年度「元気アップいばらき！健康づくりキャンペーン」参加報告

平成 30 年 9 月 8 日（土）ファッションクルーズひたちなか 1 階メインホールにて茨城県保健福祉部健康長寿福祉課が主催します、「元気アップいばらき！健康づくりキャンペーン」が開催されました。

茨城県では、心疾患や脳卒中などの循環器疾患や糖尿病といった生活習慣病による死亡率が高いことから、9 月を「循環器疾患予防月間」と定め、生活習慣病の予防に関する普及啓発を図っています。この期間中は、県内各地で県民を対象としたフォーラムや公開講座などが開催されていますが、月間のメイン行事として、県主催による健康づくりに関するキャンペーンを行い、県民の生活習慣病予防と健康づくり意識の向上を図っています。今回の開催テーマは、1 に運動 2 に食事 しっかり禁煙 最後にクスリ ～健康寿命に延伸～県民の健康づくりを支援するため、行政のほか、学校、職場、地域ボランティア団体保険機関、健康づくり関係団体などが、様々な施策を展開しています。わたしたち茨城県臨床工学技士会もその一員として、他のコメディカル団体とともに参加してきました。

当会においては、血管機能検査、物忘れ診断、VR 体験を理事ならびに I-SIT 委員メンバーで実施しました。沢山の県民が会場を訪れ、当会ブースにも血管機能検査 143 名、物忘れ診断 69 名、VR 体験 30 名、計 242 名の方が立ち寄ってくださいました。実際の測定結果から沢山の質問を頂き、また結果はプリントし持ち帰れることからご好評頂きました。

今後も公益事業の一つとして、健康で明るく元気に暮らせる社会の現実のお手伝いと、臨床工学技士の知名度向上のため、活動を続けていきます。



i-SIT 委員 岡田 隆志